

研修会 評価

研修名	看護現場で活かせるフィジカルアセスメントー高齢者編				
領域	ニーズをとらえる力を高める研修	会場	看護研修センター ハイブリッド研修	受講料	会 員：3,080 円 非会員：6,160 円
対 象	学習段階レベル I～IV 保健師 助産師 看護師 准看護師 募集数(60人)応募数(118人)参加数(92人) 会員数(79人) 非会員数(13名)				
日 時	令和 5年 7月 31日 (月曜日) 10:00 ～ 16:00				
ねらい (目標)	増加する高齢者の看護、特にフィジカルアセスメントについての知識・情報を共有し、今後の業務に役立てることができる				
講 師	竹内 真也				
内容・方法	○講義内容：緊急度と重症度の判断、フィジカルアセスメントの構造、高齢者の特徴、フィジカルイグザミネーションの基本、臓器別系統的アセスメントと加齢による変化（呼吸系・循環系・中枢神経系） ○研修方法：ハイブリッド形式				
結果・評価 (受講者の意見感想)	○評価方法：アンケート アンケート回収率 60% ○受講者の満足度 98.2% ○受講者の理解度 100% ○自己課題の達成度 98.2% 説明の仕方、動画やイラストを使った説明などすごくわかりやすかったです。 フィジカルアセスメントの基本を再度勉強ができました。 講師の経験や実体験も踏まえて話される内容がとても興味深かったです。 もう少し高齢者に焦点を当てて講義していただけたら完璧でした。				
企画の評価	○目標・内容 アンケートより整合性 100%から妥当であった。 ○プログラムの妥当性 研修評価達成から妥当であった。 ○事前準備・当日の運営など ・希望者が多く急遽ハイブリッド形式となったため、準備に協会の方にもお手伝いをしてもらった。 ・会場参加者と ZOOM 参加者へそれぞれにオリエンテーションが必要となった。 ・講師の話すマイク音量、動画の音量が小さかった。				
課 題	・マイク、動画の音量調節 ・荷物を床に置かない配慮				
担当者	教育委員				